

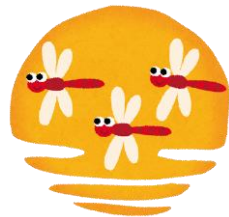
Harmony



第5学年だより
高岡市立成美小学校
R5. 9. 29

朝夕めっきり涼しくなり、吹く風に秋らしさを感じる季節になりました。

子供たちは、学習発表会に向けて、合唱と合奏の練習を頑張っています。「Under the Sea」の合奏では、同じパートの子供同士で教え合い、だんだんと練習の成果が感じられるようになってきました。一生懸命練習に取り組んでいる子供たちに、ご家庭でも励ましの言葉をよろしくお願いします。



校外学習に行ってきました！

9月20日（水）に、石川県小松市へ校外学習に行ってきました。コマツ栗津工場では、建設機械の組立ラインを見学し、ホイールローダのライン生産の様子やそこで働く人々の工夫を学ぶことができました。小松空港では、空港内を見学したり、展望デッキから滑走路の様子を見たりしました。自衛隊の航空機が離陸するところを見ることができ、子供たちの心に残る経験になったようです。



<児童の感想>

コマツ栗津工場で一番心に残ったのは、ライン生産の様子を実際に見たことです。機械が組立ラインの上で、ゆっくり動きながら作られていることが分かりました。機械に書いてある数字は、大きさを表していることも初めて知りました。あんなにも大きな機械を6時間で作るということを知り、とても驚きました。

工場では、2本の組立ラインで、作業をしていました。作業員のヘルメットは2色あって、グレーの人が組み立て作業、赤の人がチェックをすることで、ミスを防ぎ、安全な製品を作ることができるようにしているそうです。奥にいくにつれて、機械が完成していく様子が、とてもよく分かりました。

工場では、ベルトコンベアが少しずつ動く様子を見ました。いろいろな人が協力して作業をしていて、自分もやってみたいと思いました。小松空港では、飛行機の実速の単位は、「マッハ」だと教えていただきました。自分が乗っている時は、速度を気にしていなかったため、「マッハ」が時速何kmにあたるのか調べてみたいです。

ぼくの心に強く残ったことは、国際線の飛行機が、3年ぶりに飛んだということです。滑走路が2700mあるということには、驚きました。また9月20日が「空の日」ということも学びました。いろいろな機種があり、特にタイガーエアワンに乗ってみたいと思いました。

小松空港では、1日に多くの便が出ていることや、全国には90か所の空港があることを学びました。また、小松空港は、自衛隊と共用で飛行場を使っている、自衛隊が優先だということを知りました。飛行機が飛ぶところを初めて見たので、音が大きくてびっくりしました。

